

## 目標達成計画

作成日: 平成 27年 7月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	玄関の施錠。 安全ベルト解除に向けた取り組み。	・少しでも玄関の解錠時間をつくる。 ・安全ベルト解除に向けた取り組みができる。	・日中は職員数が多いため、日中の解錠時間を設ける。 ・2ヶ月の小ミーティングで安全ベルト解除に向けた話し合いを行う。	12ヶ月
2	26(10)	担当者会議の記録の整備が十分でない。	概ね3ヶ月毎にモニタリングを行っているのでご家族様、担当者との担当者会議の内容を今まで以上に記録していく。	課題の検討、計画と連動した記録の整備を行う。	3ヶ月
3	4(3)	運営推進会議に地域の方やご家族様の参加が不十分である。	運営推進会議に地域の方やご家族様に参加をしてのらう。	運営推進会議についての説明を家族の方に行い(家族会などで)早めに参加の案内をご家族様に呼びかける。	12ヶ月
4	2(2)	地域との日常的な交流が少ない。	運営推進会議などをきっかけに地域との関わりを増やしていく。	自治会長、班長さんなどに会議に参加してもらい取りあえず、避難訓練に参加してもらい、そこから少しずつ関わりを増やしていく。	12ヶ月
5	35(13)	災害対策について消防団や近隣住民への避難訓練の呼びかけや避難方法の周知、地域との連携が取れていない。	地域住民の方に避難訓練の呼びかけを行い参加してもらえる。	運営推進会議で説明し、自治会長、班長さんに協力を得る。	6ヶ月
6	49(18)	外出の支援が少ない。	天候に応じて、週に2回は外に出る機会をつくる。	グループホーム近辺の散歩を増やす。	2ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。